

【特色検査の概要】

自己表現検査の概要（全日制）

学校名	学科名等	評価の観点	検査の概要	提出書類
横浜翠嵐	普通科	<ul style="list-style-type: none"> 論理的思考力・判断力・表現力 情報活用能力 創造力及び想像力 科学的思考力・判断力・表現力 	<ul style="list-style-type: none"> 提示された文章や資料を読み取り、中学校までに習得した知識・技能を教科横断的に活用して、問題を解決する思考力・判断力・表現力や創造力等を把握するための検査を行う。 なお、横浜国際高等学校国際科国際バカロレアコースについては、自分の考えを150～200語程度の英語で記述する問題を含む。 検査時間は60分とする。 	なし
川和	普通科			
希望ヶ丘	普通科			
横浜平沼	普通科			
光陵	普通科			
柏陽	普通科			
横浜国際	単位制国際科 (国際バカロレア コースを除く。)			
	単位制国際科 国際バカロレア コース			
横浜緑ヶ丘	普通科			
多摩	普通科			
横須賀	普通科			
鎌倉	普通科			
湘南	普通科			
茅ヶ崎北陵	普通科			
平塚江南	普通科			
小田原	単位制普通科			
厚木	普通科			
大和	普通科			
相模原	普通科			

※ 令和6年度神奈川県公立高等学校入学選抜における特色検査について、すべての学力向上進学重点校とすべての学力向上進学重点校エントリー校の県立高等学校において、共通問題と共通選択問題を用いて実施します。

学校名	学科名等	評価の観点	検査の概要	提出書類
田奈	普通科	<ul style="list-style-type: none"> 事前準備 本校の特色等の理解 高校生活に対する意欲と積極性 	<ul style="list-style-type: none"> 事前に与えられた本校の特色やグランドデザイン及び高校生活に対する意欲などに関するテーマについて自分の考えをまとめ、50分で記述する。 鉛筆と消しゴムを持参する。 記述する用紙は学校で用意する。 事前に準備した下書き等を利用することはできない。 	なし
釜利谷	普通科	<ul style="list-style-type: none"> 事前準備 取組姿勢 理解力 	<ul style="list-style-type: none"> 面接の前に日本語による2つのスピーチを行う。 スピーチ1 検査当日提示された3つのテーマのうちから1つを選び、30分程度で自分の考えをまとめたメモを作成して、メモを見ながら2～3分のスピーチを行う。 スピーチ2 「あなたがこれまでに真剣に取り組んだことや意欲的に取り組んだこと」をテーマに2～3分のスピーチを行う。 	なし
横須賀南	普通科	<ul style="list-style-type: none"> 事前準備 意欲、取組姿勢 協調性 	<ul style="list-style-type: none"> 志願時に示されたテーマについて事前に自分の考えをまとめ、検査当日そのテーマについてグループで話し合いを行う。 検査時間は30分程度とする。 	なし
大井	普通科	<ul style="list-style-type: none"> 事前準備 理解力 取組姿勢 	<ul style="list-style-type: none"> 志願時と検査当日に提示されたテーマについて、それぞれ日本語によるスピーチを行う。 志願時に提示されたテーマについて、自分の考えをまとめ3分程度のスピーチを行う。 検査当日に提示されたテーマについて、検査開始までの30分程度で自分の考えをまとめ2分程度のスピーチを行う。 	なし
大和東	普通科	<ul style="list-style-type: none"> 事前準備 取組姿勢 理解力 表現力 	<ul style="list-style-type: none"> 志願時に発表するテーマについて、自分の考えを2分程度にまとめ、日本語でスピーチを行い、それに関する質問に答える。 	なし
津久井	普通科	<ul style="list-style-type: none"> アドミッション・ポリシーに対する理解 アドミッション・ポリシーに沿った自己実現に向けての意欲 	<ul style="list-style-type: none"> 本校のアドミッション・ポリシーに示された内容を実現するために、高校生活3年間をどのようにして過ごそうと考えているのかを具体的に述べ、質疑応答を行う。 検査時間は10分(自己表現5分程度、質疑応答5分程度)とする。 	自己PR書
	福祉科			
川崎市立 川崎総合科学	建設工学科	<ul style="list-style-type: none"> 自己を認識する力 自分の人生を選択する力 表現する力 	<ul style="list-style-type: none"> 自分自身のこと(得意なことやこれまで取り組んできたことなど)、建設工学科での抱負や入学後の目標、卒業後の進路などについて個人ごとに発表形式で自己表現する。 受検者は、検査場(待機室)において自己表現カードを作成し提出する。 提出した自己表現カードをもとに自己表現(発表)を実施する。 自己表現カードの作成時間及び自己表現(発表)の時間等は次のとおりとする。 ア 自己表現カードの作成時間 15分 イ 自己表現・質疑応答の時間 6分程度 自己表現カードに書かれた内容など自己表現カード自体は、自己表現(発表)の評価の対象としない。 	自己表現 カード

自己表現検査の概要（全日制）の続き

学校名	学科名等	評価の観点	検査の概要	提出書類
海洋科学	船舶運航科	<ul style="list-style-type: none"> ・事前準備 ・意欲、取組姿勢 ・理解力 ・協調性 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 本校のアドミッション・ポリシーに基づく、3分程度のスピーチ ・本校における学び、資格取得、高校卒業後の進路表現などに対する意欲、職業人として必要な規範意識や礼儀、思いやりなどに対する姿勢、部活動や生徒会活動など教科外活動への意欲などをまとめて、3分程度のスピーチを行う。 ・原稿や作品等の持ち込み不可。 	なし
	水産食品科			
	無線技術科			
	生物環境科			
神奈川総合	単位制普通科 国際文化コース	<ul style="list-style-type: none"> ・理解力 ・表現力 ・創造性 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国際的なテーマについて、原則として7人でグループ討論を行う。 ・テーマは、当日の検査開始30分前に提示する。 ・初めに、グループで自由討論を14分間行う。その後、意見発表を1人45秒以内で行う。 	なし
	単位制 舞台芸術科	<ul style="list-style-type: none"> ・理解力 ・表現力 ・創造性 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 表現に関するテーマについて、原則として7人でグループ討論を行う。 ・テーマは、出願時に提示する。 ・初めに、グループで自由討論を14分間行う。その後、意見発表を1人45秒以内で行う。 	なし
横浜国立 横浜サイエンスフロンティア	単位制理数科	<ul style="list-style-type: none"> ・読解力 ・課題設定力 ・情報活用力 ・課題解決力 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 理科・数学・英語など各教科の基礎的・基本的な知識・技能を広く活用し、与えられた教科横断的な課題に対して、提示された資料をもとに記述する。 ・検査時間は60分とする。 	なし

自己表現検査の概要（定時制）

学校名	学科名等	評価の観点	検査の概要	提出書類
相模向陽館	単位制普通科 午前部	<ul style="list-style-type: none"> ・学校の特色等の理解 ・伝達・表現する力 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 本校の特色やグランドデザインなどに関して、検査当日に与えられた課題について25分程度で記述する。 	課題レポート
	単位制普通科 午後部			